

困った人に手をさしのべる仕事(警察官)

中2 保護者



1 警察官を志す

私は生まれながらのキリスト教徒です。9人兄弟の6番目に誕生した私は、オギャーと生まれた3日後には母親に抱かれ教会のミサの中に居ました。そして家族や兄弟、親戚、信徒らに見守られながら神父様に水をぶっかけられ洗礼を授かったのです。その後の私は、毎週日曜日になると家族揃って教会に出掛け礼拝し、小学校からは日曜学校に参加して「イエス・キリスト」の教えについて学んだのでした。

私の信条は、**貧しい人、困った人に手をさしのべる**という「イエス・キリスト」の教えです。

私が高校卒業後に警察官を志したのも、この教えを信条としていたからこそであり、警察官の仕事そのものは聖職に値するものではありませんが「困った人に対して手をさしのべる仕事」だと強く感じたからです。以来現在に至るまで、その思いは変わることはありません。



実際現在の私は、ある警察署の地域課係長として交番勤務をしています。交番という所は、地域住民の方が

- 事件・事故の被害に遭って届け出に来たり
 - 困りごとがあつて相談に来たり
 - 迷い子、家出人の捜索願いで来たり
- 本当に困った時に訪れる身近な存在なのです。

2 警察の仕事とは

警察には、この他にもテレビでお馴染みの刑事警察、交通警察といったものがあり、ここで簡単に各部門について紹介します。

大阪府警察は、

- 総務部 (府民への情報発信、犯罪被害者支援活動、装備品開発)
- 警務部 (組織運営の為の企画、調整、採用、人事など福利厚生)
- 方面本部 (64所属ある警察署の活動支援、指導監督)
- 組織犯罪対策本部 (暴力団などによる組織犯罪と闘う司令塔)
- 警察学校 (新任警察官を育てる為、全寮制で教育する他、各分野のスペシャリストの育成)
- 生活安全部 (子供安全対策、サイバー犯罪、ストーカー行為、銃砲刀剣類取締り、ヤミ金融犯罪、食の安全、少年非行防止など府民の日常生活に身近な問題を担当します。)
- 地域部 (交番・駐在所を拠点としたパトロール、パトカーや青バイ、ヘリコプターによるパトロールで府下全域をカバー、「110番」で地域の安全を支えています。)

○刑事部

(殺人や強盗などの凶悪犯罪の他、詐欺などの知能犯罪、窃盗犯罪、暴力団犯罪、薬物・銃器犯罪、などに対応。科学捜査、機動捜査を駆使して犯罪に立ち向かっています。)

○交通部

(交通指導取締り、交通安全教育、交通事故、事件捜査及び交通規制、管制などを行っています。)

○警備部

(自然災害、都市災害時の救助活動、祭礼などの雑踏警備の他、テロ・ゲリラの封圧・検挙。国内外の要人警護や不法滞在外国人の取締りなどを担当します。)

これらの部門で構成されています。

3 心身の鍛練と心のよりどころ

私は今年の4月1日を迎えて勤続26年となりましたが、実は、その半分は警備部の機動隊に所属しており、テロ・ゲリラ対策部隊として国内外の要人警護に何度も従事してきました。この機動隊というところは、若くて頑健な強者の集まりで、警備出勤がない時には、皆で明けても暮れても「警備訓練、レンジャー訓練、潜水訓練、爆弾処理訓練や柔道、剣道、逮捕術」といった訓練に時間を費やし、それこそ血と汗がにじむまで体を鍛えに鍛え上げ、「いざ」という時に備えているところなのです。そのお陰で私は、空手道四段、柔道三段、剣道三段の腕前となり、どの様な犯人と対峙しても恐れることもなく、たじろぐこともありません。

こんな過酷な訓練に耐えられたのも、日曜日の礼拝で心を落ち着け、気心の知れた友人達と触れ合い、日曜学校で鞭をとり身も心も癒され、リフレッシュ出来たからこそ続けてこられたのだと思います。

4 私の天職(導かれて)

交番のお巡りさんは、公務中は常に死と背中合わせと言っても過言ではありません。我々警察官に立ち向かってくる犯人と格闘したり、頭がひどく混乱した人を押さえ込んだり、武器を所持した犯人と向き合わなければならないからです。

しかしながら、こんな命がけの仕事をしてても被害者の喜ぶ顔や、「有難うございました」という感謝の言葉を耳にする度、

○警察官になって良かった

○困った人に手をさしのべる仕事が出来て良かったと心から思うからです。

初心忘れべからずという言葉がありますが、私にとって初心とは、「貧しい人、困った人に手をさしのべなさい」という「イエス・キリスト」の教えであり、私にとって警察官という職業は、なるべくしてなった「導かれてなった」天職だと心から思っています。

5 一つの仕事を貫く

どんな職業についても、挫折を経験したり、壁にぶち当たってつまずき途方に暮れることがありますが、私も度々挫折して落ち込んで「もうあかん、辞めて楽になりたい」と何度も思ったものです。しかし、これまで続けてこられたのは、強い信念と頭の切り替え、そして心強い仲間が居たからこそだと思えます。

要は、自分の信念をしっかりと持ち、人に何を言われようが左右されることなく、「己が見据えた道を歩むことが出来るか」ということだと思います。

目指せ警察官…!!